

# 都市公園のストック効果向上に向けた手引き

---

国土交通省都市局公園緑地・景観課

平成28年5月

## 目 次

1 都市公園のストック効果	
(1) はじめに	4
(2) 社会資本のストック効果とは	5
(3) 都市公園のストック効果	6
①防災性向上効果	7
②環境維持・改善効果	8
③健康・レクリエーション空間提供効果	9
④景観形成効果	10
⑤文化伝承効果	11
⑥子育て・教育効果	12
⑦コミュニティ形成効果	13
⑧観光振興効果	14
⑨地域経済活性化効果	15
2 都市公園のストック効果向上に向けて	16
(1) 都市公園のストック効果を高めるための工夫	17
工夫①戦略的なマネジメント	18
工夫②様々な主体や施設との連携	19
工夫③ストックの再編	21
3 参考資料	23

# 1 都市公園のストック効果

---

# (1)はじめに

- 我が国においては、戦後復興から高度成長を経て、主に道路や港湾、空港等の産業基盤の整備、その後、公営住宅や下水道、都市公園といった生活関連基盤の整備と時代時代の要請に応えながら社会資本の整備を推し進め、社会資本を積み重ねてきた。
- 今後においても、幅広い国民生活や社会経済活動を支えていくためには、社会資本整備がその本来の役割であるストック効果を最大限発揮できるよう取り組む必要がある。
- 都市公園の多様なストック効果をより高め発揮するためには、地域の実情に応じて取組を推進することが必要である。
- 本手引きは、地方公共団体によるストック効果をより向上させるための取組を支援するため、都市公園のストック効果の分類やストック効果を高めるための工夫についてとりまとめたものである。

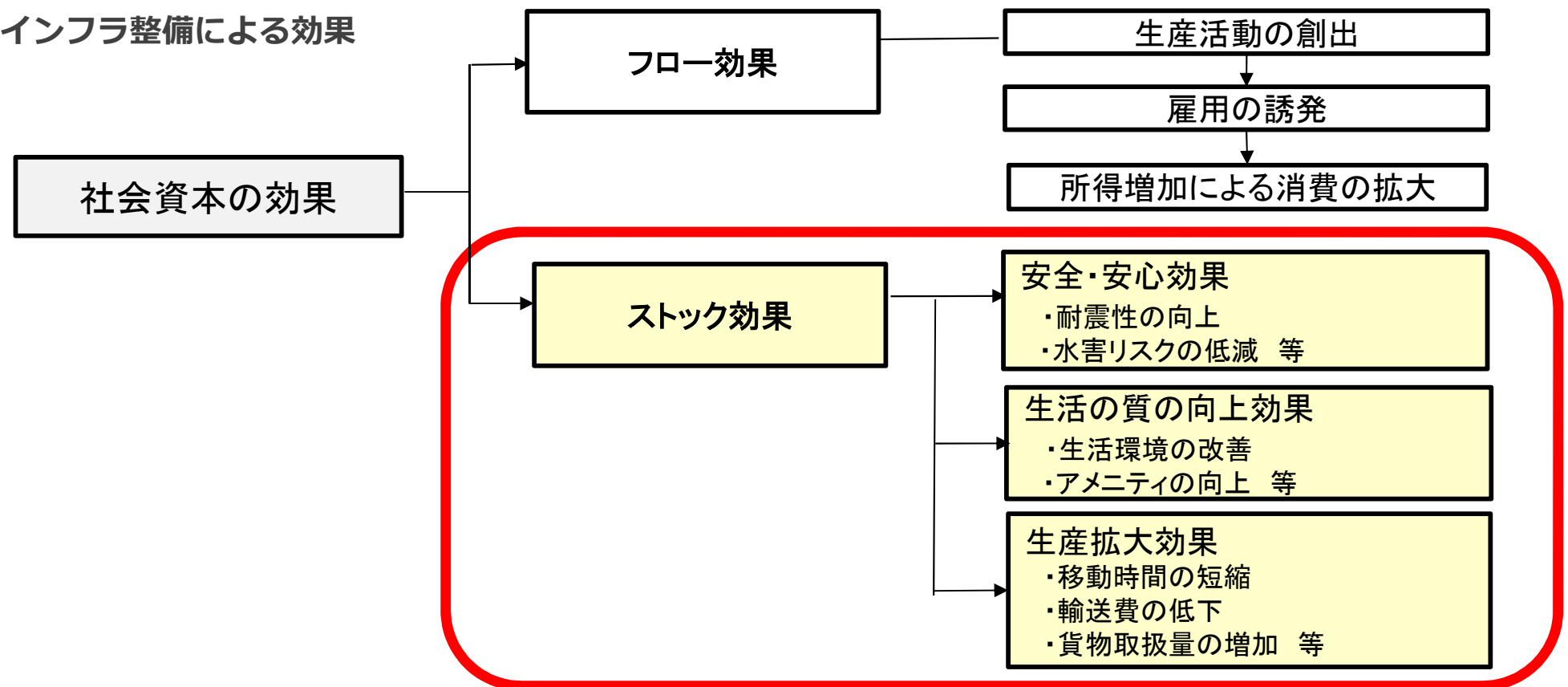
# (2) 社会資本のストック効果とは

- 社会資本整備による効果には、フロー効果とストック効果がある。
- 社会資本の整備は、フロー効果に着目されがちであるが、本来の役割であるストック効果を最大限発揮できるよう取り組む必要がある。
- 社会資本のストック効果は、安全・安心効果、生活の質の向上効果、生産拡大効果の3つに大別される。

## 社会資本のフロー効果とストック効果

- ・**フロー効果**: 公共投資により派生的に創出される生産、雇用、消費等の経済活動により経済全体が拡大する効果
- ・**ストック効果**: 整備された社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果

### インフラ整備による効果



# (3) 都市公園のストック効果

○都市公園は多様な機能を有しているため、そのストック効果も多様であるが、本手引きでは、既存の都市公園等の価値の例などを参考に、都市公園のストック効果を以下の9つに分類、整理する。

## 社会資本のストック効果

### 安全・安心効果

地震、津波、洪水等への災害安全性を向上させ、安全・安心を確保する効果

### 生活の質の向上効果

衛生状態の改善、生活アメニティの向上などの生活水準の向上に寄与し、生活の質を高める効果

### 生産拡大効果

移動時間の短縮、輸送費の低下等によって経済活動の生産性を向上させ、経済成長をもたらす効果

## 本手引きにおける都市公園のストック効果分類

### ①防災性向上効果

災害発生時の避難地、防災拠点等となることによって都市の安全性を向上させる効果

### ②環境維持・改善効果

生物多様性の確保、ヒートアイランドの解消等の都市環境の改善をもたらす効果

### ③健康・レクリエーション空間提供効果

健康運動、レクリエーションの場となり心身の健康増進等をもたらす効果

### ④景観形成効果

季節感を享受できる景観の提供、良好な街並みの形成効果

### ⑤文化伝承効果

地域の文化を伝承、発信する効果

### ⑥子育て、教育効果

子どもの健全な育成の場を提供する効果

### ⑦コミュニティ形成効果

地域のコミュニティ活動の拠点となる場、市民参画の場を提供する効果

### ⑧観光振興効果

観光客の誘致等により地域の賑わい創出、活性化をもたらす効果

### ⑨経済活性化効果

企業立地の促進、雇用の創出等により経済を活性化させる効果

## 都市公園等の価値の例

### 都市における公園緑地の意義 (出典:公園緑地マニュアル)

- ①人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する(環境保全)
- ②生物の多様性を育み、四季の変化が織りなす美しい潤いのある景観を形成する(景観形成)
- ③災害防止、災害時の避難地、救助救命・休園活動の拠点としての機能により、都市の防災性、安全性の確保に寄与する(防災)
- ④都市住民の多様な余暇活動や健康増進活動を支える場を提供する(レクリエーション)

### 緑の主要な機能 (出典:新編 緑の基本計画ハンドブック)

【主要な機能】環境保全、レクリエーション、防災、景観形成  
 【その他の機能】自然環境教育機能、中心市街地活性化機能、観光機能、産業振興機能、健康福祉機能、子育て・情報交換の場

### Urban park benefits (出典:Benefits of Urban Park(IFPRA,2013))

- ①健康、②社会的結束(コミュニティ)、③観光、④住宅の価格
- ⑤生物多様性、⑥大気浄化と炭素固定、⑦水管理、⑧都市冷却

### 都市公園整備によって生じる価値の例 (出典:大規模公園費用対効果分析手法マニュアル)

- ①健康・レクリエーション空間の提供:健康促進、心理的な潤いの提供、レクリエーションの場の提供、文化的活動の基礎、教育の場の提供等
- ②都市環境維持・改善:動植物の生息・生育環境の保存、ヒートアイランド現象の緩和、二酸化炭素の吸収、騒音軽減等
- ③都市景観:季節感を享受できる景観の提供、都市形態規制
- ④都市防災:洪水調整、火災延焼防止・遅延、災害時の避難地確保、救援活動の場の確保、復旧・復興の拠点の確保等

※それぞれの効果は相互に関連しており、厳密に分けられるものではない



# (2) - ① 防災性向上効果

- 都市公園は、地震災害発生時の避難地・避難路、自衛隊等の防災活動の拠点等として活用されることで都市の安全性を向上させる効果を有する
- 都市公園は、緑とオープンスペースにより火災発生時の延焼遮断効果を有する。
- 都市公園は、大雨の一時的な雨水貯留等を想定した計画に基づいて整備を行うことにより、水害を防止、軽減する効果を有する。

## 火災の延焼防止、避難場所



大国公園

【阪神・淡路大震災の際に、市街地の延焼を防ぐ焼け止まり、住民の避難場所として機能】

## 地震発生時の後方支援拠点



遠野運動公園

【東日本大震災の際に、事前の訓練通り、自衛隊、消防隊が集結し、沿岸の被災地へと展開する拠点として機能】

## 地震発生時の防災拠点



国営越後丘陵公園

【新潟県中越地震の際に、自衛隊がベースキャンプを設営し、被災地支援や復旧の拠点として機能】

## 雨水貯留による浸水被害の軽減



新横浜公園

【河川の増水時に雨水の貯留地となって洪水被害を軽減】



# (2) - ② 環境維持・改善効果

- 都市公園は、園内の緑地等により、地域固有の動植物種や生態系の保全・再生などにより都市の生物多様性向上に資する効果を有する。
- 都市公園は、緑の蒸発散効果等によるヒートアイランド現象の緩和、グリーンベルト等として市街地の拡散防止などにより、都市環境を改善する効果を有する。

## 生物多様性の確保



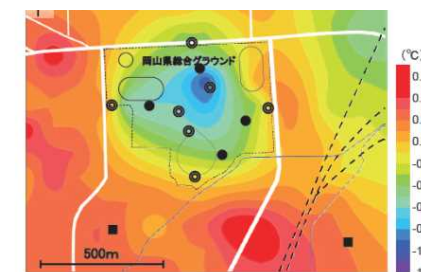
国営昭和記念公園

【公園整備により一度は失われた自然を再生。平成27年にはオオタカの営巣も確認されるなど生物多様性の確保に寄与】

## ヒートアイランド現象の緩和



中心部と市街地の気温差は最大1.5℃



岡山県総合グラウンド

【公園内は植物の蒸散効果等により一日を通して市街地より気温が低く、にじみ出し現象で市街地に冷気を伝えている】

## 地域固有種の保全



富丘西公園



【地域住民等の協力による下草刈りやデッキ整備を実施することで、市内最大規模のスズランの群生地への保全に寄与】

## 市街地の無秩序な拡大を防止



帯広の森

【帯広の森がグリーンベルトとなり、市街地の拡大を防ぐとともに、都市部と農村部を区分する役割を担っている】



## (2)ー③健康・レクリエーション空間提供効果

○都市公園は、自然とのふれあいや屋外レクリエーション、余暇活動の場として利用されることで、子どもから高齢者まで幅広い世代の心身のリフレッシュや健康増進等に寄与する。

### スポーツに親しむ機会を提供



佐久総合運動公園

【競技場やマレットゴルフ場の整備等により、子どもから高齢者まで幅広い年代の住民に対してスポーツに親しむ機会を提供】

### 自然の中で心身をリフレッシュする機会を提供



金ヶ崎公園

【小高い丘陵地にある公園が四季の自然を感じ、適度なハイキングが楽しめる場として心身のリフレッシュや高齢者の健康増進に寄与】

### 健康的なライフスタイルの提供



服部緑地

【自然に囲まれた公園内でガーデンヨガやウォーキングなどの運動機会を提供することで健康づくりに寄与】

### レクリエーション空間の提供



竜田古道の里公園

【一般廃棄物の最終処分場跡地を公園整備。花見やバーベキューなど多くの来訪者が訪れる憩いの場を提供】



# (2) - ④ 景観形成効果

- 都市公園は、良好な景観を形成することで、都市を代表するシンボルとなる。
- 都市公園は、地域固有の文化や景観を保全することで、地域固有の景観の保全、形成に寄与する。

## 都市のシンボルの形成



**定禅寺通緑地**

【戦後に植えたケヤキ並木が、およそ60年の歳月をかけて美しい都市景観を形成。多くの人が集まる都のシンボルとなる】

## 象徴的な都市景観の形成



**大通公園**

【明治後期に整備した公園が、土地の発展と共に札幌の象徴的な都市景観を形成】

## 地域固有の景観の保全、活用



**西山公園**

【歴史ある庭園の四季の景観が地域を代表する景観を形成】

## 日本の歴史的な景観美を世界に発信



『公益財団法人東京都公園協会』提供

**浜離宮恩賜庭園**

【文化財庭園である歴史を有する公園が、外国の観光ガイドブックにも掲載され、日本の歴史的な景観美を世界に発信】



# (2)ー⑤文化伝承効果

○都市公園は、歴史的建造物等の歴史的資源を保存・活用するとともに、イベントやプログラムを通じて、地域の伝統芸能や祭り、行事、風習等、無形の文化的資源の保存・継承に寄与する効果を有する。

## 古都の風格を守り、伝える



奈良公園

【国内外から年間1,000万人以上の来訪者が訪れ、古都奈良の歴史文化を世界に発信】

## 地域固有の風景や文化の保存



国営みちのく  
杜の湖畔公園

【東北地方の古い民家の移築復元や、「暮らしの知恵」等学ぶ体験プログラムにより、東北地方固有の風景や文化の継承に寄与】

## 歴史ある建造物の復元



城山公園

【城跡を公園としていた場所に、当時の資料を基に戦後初の木造復元の天守を正確に再現。歴史ある城と大洲藩の文化の継承に寄与】

## 伝統技術を継承



一庫公園

【地元の伝統的な特産品である「菊炭」を地元の団体が公園を活用して生産。地域の伝統文化、技術の継承に寄与】



# (2)-⑥ 子育て・教育効果

○都市公園は、屋外での自然とのふれあいや、集団の中で身体を動かす遊びの場を提供することで、子どもの健全な発育に不可欠な効果を有する。

## 子育て支援の充実



千秋が原南公園

【公園に、保育士常駐による子育て相談・交流支援、一時保育室を整備。多くの子育て世代をサポート】

## スポーツを通じた子供の育成



淡路佐野運動公園

【大規模な少年野球大会、現役野球選手による少年野球教室の開催の場となり、子供達の教育、夢を育む場として寄与】

## 子どもの創造力を育む



こどもの森

【子ども達が創造力を働かせて次々と新しい遊びを生み出せる場を提供する事で、子ども達の健全な発育に寄与】

## 環境に対する興味・関心を高める



鳥川溪谷緑地

【溪谷の自然を守り、活かした本公園では市内小学校の環境学習会を開催。多くの子供たちに体験型環境学習の場を提供】



# (2)ー⑦コミュニティ形成効果

- 都市公園は、多様な行催事の実施等により、高齢世代と子育て世代、古くからの住民と新たに転入してきた住民等、多様な主体の交流・連携の機会を提供し、コミュニティの活性化に寄与する効果を有する。
- 都市公園は、公園愛護会など様々な主体による活動を新たに創出することで、地域コミュニティを創出する効果を有する。

## 地域が集まる行催事の場の提供



末広公園

【公園が、祭りの地車が一同に結集する場や市民まつりの会場として、地域の文化芸能の伝承やコミュニティ形成に寄与】

## 森づくりを通じた市民交流



帯広の森

【延べ約15万人の市民の手によって約24万本の樹木が行われた公園内では市民団体による森づくり活動が市民の交流を促進】

## ワークショップを通じた公園愛護会の結成



振甫公園

【整備計画の立案時に開催した住民参加型ワークショップから公園愛護会が結成され、コミュニティの活性化に寄与】

## イベントによる交流機会の充実



箕面公園

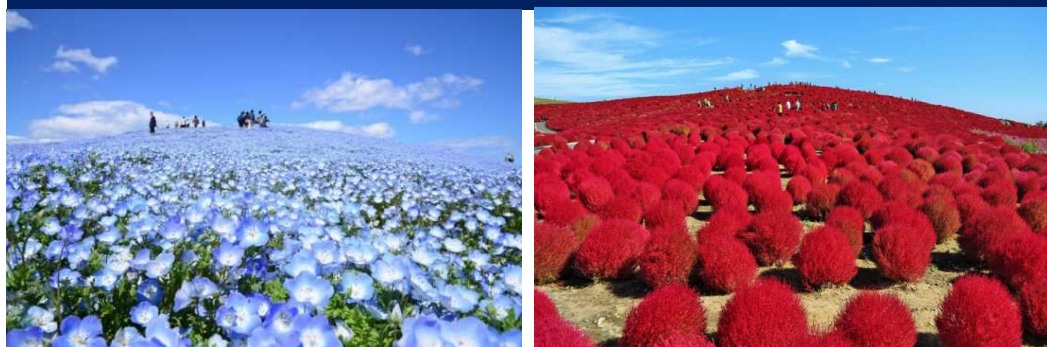
【豊かな自然環境を活かした多彩なイベントの開催を、NPO・市民団体による協働のネットワークの構築により実現】



# (2) - ⑧ 観光振興効果

- 都市公園は、地域の資源や文化と一体となり、観光資源として多数の観光客を誘引し、地域の観光振興に寄与する効果を有する。
- 都市公園は、観光の拠点となることによって、物販・飲食・宿泊等観光消費の拡大や、他の観光関連施設への波及効果などにより地域の観光振興に寄与する効果を有する。

## 花修景による地域活性化



**国営ひたち海浜公園**

【公園の大規模花修景が、市を訪れる年間観光客の半数を超える約180万人が訪れる地域の観光振興拠点となり地域の活性化に寄与】

## 歴史的風致によるインバウンド増加



**鷹揚公園**

【さくらまつりに毎年200万人以上の観光客が訪れる等、地域の観光振興拠点としてインバウンド誘致、地域の活性化に寄与】

## 自然とアートの融合による観光振興



**モエレ沼公園**

【埋立処分場だった場所が、自然とアートが融合した美しい公園として整備したことで年間70万人以上が訪れる市の主要観光施設に変化】

## 民間活力導入による賑わい創出



**蓮沼海浜公園**

入込客数 (述べ人数) の推移  
(出典) 千葉県観光入込調査報告書

【民間事業者による、パークゴルフ場やウォーターライダー等の充実を図により、通年型観光施設として来訪者が増加】



# (2) - ⑨ 地域経済活性化効果

- 都市公園は、公園が中心となったイベントの開催等により、地域経済を活性化する効果を有する。
- 都市公園は、地域の雇用の場を創出し、地域経済を活性化する効果を有する。
- 都市公園は、周辺への新たな企業立地や住宅立地等を誘発することにより、地域経済活性化の効果を有する。

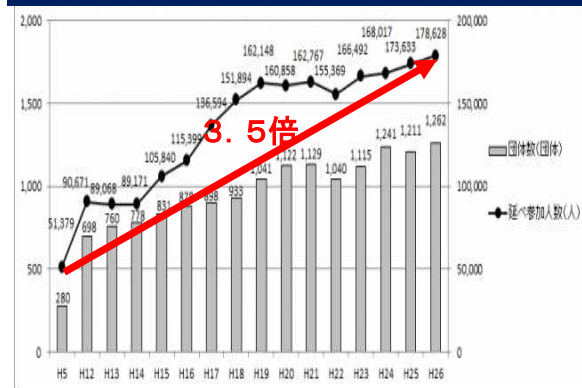
## 花による観光スポットの創出



羊山公園

【園内の「芝桜の丘」が、春の秩父路を彩る観光スポットとなり、年間50万人以上の来園者が訪れ、15億円以上の経済効果を創出】

## プロ野球キャンプ誘致による経済活性化



【平成26年度 春季キャンプ誘致実績】  
 ・プロ野球 9団体  
 ・プロサッカー 22団体  
 ⇒経済効果 130億円

清武総合運動公園

【運動公園へのプロ野球キャンプ誘致により、キャンプ期間中に約17万人の観客が来場、周辺地域への経済効果は試算で130億円に】

## 歴史・文化の発信で中心市街地を活性化



宇都宮城址公園

【宇都宮城の一部復元と、歴史を伝える祭りや、地域の食を味わう祭りなど、様々なイベントを通して地域を活性化】

## 都心の魅力向上による集客力増



勝山公園

【公園の再整備後、公園周辺に高層マンションが建設され、人口が大幅に増加。多彩なイベントの開催により、年間370万人が訪れる】

## 2 都市公園のストック効果向上に向けて

---

# (1) 都市公園のストック効果を高めるための工夫

- 都市公園のストック効果を十分発揮するためには、適切な維持管理、運営が必要である。(例:適切な植物管理により生物多様性が確保される、イベントの開催により観光客誘致が可能となる、など)
- また、時代の変化やニーズの変化等に応じて、求められるストック効果が変化することもある。
- このため、ストック効果を維持・向上させるための工夫を、都市の状況や個々の都市公園の特性等に応じ、継続的に行うことが必要である。

## 工夫①: 戦略的なマネジメント

- ・都市公園は、整備しただけでストック効果を十分発揮できるわけではない。
- ・個々の都市公園をその特性に応じて使いこなす、戦略的なマネジメントによって初めてそのポテンシャルを最大限発揮できる。

## 工夫②: 様々な主体や施設との連携

- ・都市公園は、他の施設等と連携した利活用を促すことで、相乗効果によりストック効果が高まる可能性がある。
- ・都市全体を見て、子育て、福祉、観光など様々な分野や、民間事業者、地域住民等様々な主体と“Win-Winな連携”を図ることで、ストック効果をより高めることができる。

## 工夫③: ストックの再編

- ・都市公園は、周辺環境の変化、ニーズの変化等により、整備当初に想定されていた効果を十分発揮できない場合もある。
- ・時代やニーズが変われば、都市公園もそれに応じ変わることが必要。地域住民等の合意に基づきながら、利用状況等に応じた公園施設の集約・再編、都市公園の統廃合を行うことでストック効果を発揮できる場合もある。
- ・ストックの再編の考え方としては、「機能の再編」と「立地の再編」がある。



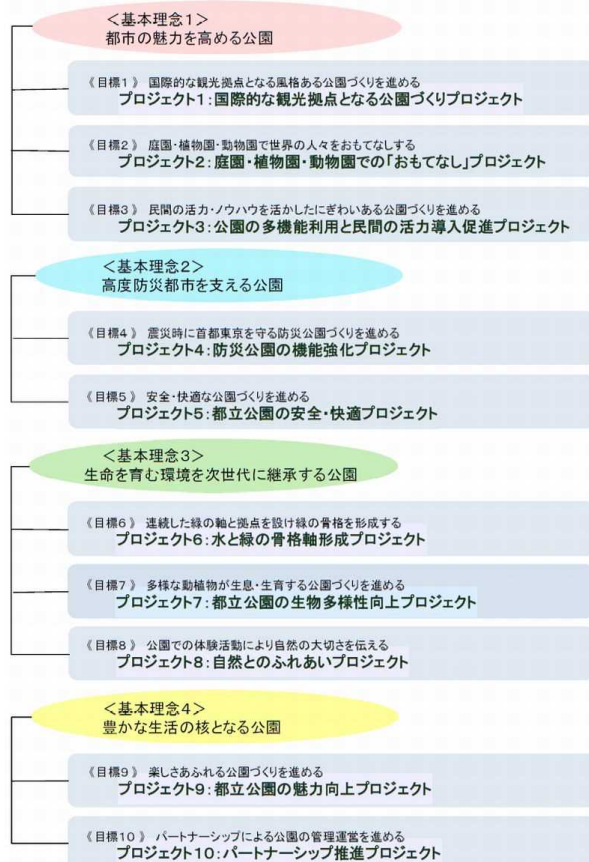
○パークマネジメント計画を策定し、都市や公園の特性に応じた都市公園の管理運営を行う取組が進んでいる。例えば、都市全体の都市公園を対象とした戦略を示す計画(アの例)や公園個別に策定する計画(イの例)がある。

## ア. 都市全体で計画を策定

都市公園の管理運営について戦略的なマネジメント方針を示すことで、公園の利活用を推進し魅力を向上。

### 【事例】東京都パークマネジメントマスタープラン

●顧客満足度の高い公園経営の概念を導入し、都市公園の特性に応じた戦略的な管理運営方針を示すことで、都立公園全体の利活用推進と魅力向上に貢献。



## イ. 公園個別に計画を策定

個別公園や地域の特性に応じて公園ごとにパークマネジメント計画を策定することで、魅力向上や地域活性化に貢献。

### 【事例】千葉市パークマネジメント事業

●身近で小規模な都市公園について、地域住民が自ら計画を作成し、計画に基づいて管理運営を行うことで、公園の利活用を推進し、魅力向上や地域活性化に貢献。

ポスターのタイトル: **みなさんの力で公園をもっと魅力ある空間にしてみませんか?**

千葉市では、地域のみなさんが公園をもっと身近に感じられるよう、地域と市が協働しながら公園の管理・運営を行う「パークマネジメント」の取り組みを進めています。この取り組みに協力していただける団体を募集しています。

これまで公園ではできなかったことが実現できるかもしれません。皆さんのご参加をお待ちしています!!!

**地域のみなさん**

- 公園の維持管理
  - ・清掃、除草、花刈り
  - ・庭木の刈込み、剪定
  - ・手の届く範囲の生垣・中高木の剪定 等
- 自主的な活動(みなさんが希望する活動)
  - ・イベントの開催
  - ・子どもの遊び方指導、公園のルールづくり
  - ・防災訓練、ガーデニング 等

**千葉市**

- 地域のみなさんでは対処が困難な作業
  - ・高木の剪定
  - ・施設の修繕
  - ・法令の手続き
  - ・違法行為の取り締まり
  - ・・・等、その他必要に応じて

**イベント例**

- ・フリーマーケット
- ・朝市
- ・キャンプ
- ・ライブ
- ・バーベキュー

【問合せ先】千葉市都市局公園緑地部公園管理課 施設係(千葉中央コミュニティセンター9F)  
TEL:043-245-5779 FAX:043-245-5886  
※お問い合わせの際は、「パークマネジメントについて」とお申し付けください。詳しくは裏面をご覧ください。

今回の募集は、地域のみなさんに、清掃など公園の「管理」だけではなく、さらに一歩踏み込んだ「運営」を担っていただきながら、「地域のニーズを踏まえた使い方ができる公園」として、また、これまでのような憩い・遊びの場としてだけではなく、「住民同士の交流や防災活動など地域生活に密着した空間」として活用していただけるようにすることを目的としています。

- 対象となる団体
 

現在、10,000㎡未満の公園で活動している清掃協力団体。

なお、現時点で清掃協力団体として活動していない方々でも、参加を希望される場合は、公園管理課までお問い合わせください。
- 管理・運営に係る費用
 

現在、清掃協力の報酬金としてお支払いしている金額。

(例:公園面積が3,000㎡以上5,000㎡未満の場合は、年額74,000円)

なお、管理・運営の費用は上記のとおりですが、活動の内容によっては、用具の貸出や材料を提供できるものもあります。

- 全体の流れ
  - 1 地域の皆さんと市で、公園の将来像について話し合ってお決めします。具体的には、地域活動の場として公園を利用する際の公園のあるべき姿やイメージ、管理・運営に関する具体的な内容、地域と市の役割分担などです。
  - 2 話し合ってお決めした内容は市が「計画書」としてまとめ、地域と市で「公園管理・運営に関する協定」を結びます。
  - 3 この「協定」と「計画書」に基づいて、地域のみなさんと市が協働して管理・運営を行います。
  - 4 取り組みを進めていく中で、年に2回程度意見交換を行いながら、必要に応じて、活動内容や役割分担の見直しを行います。

○様々な主体との連携としては、地域住民との連携(アの例)、エリアマネジメント団体との連携(イの例)、民間事業者との連携(ウの例)のほか、市民の継続的な参加(エの例)などがある。

### ア.地域住民との連携

地域住民が参加団体が管理運営に参加することで、地域ニーズを踏まえた運営を工夫し、地域活性化に貢献。

【事例】大手門公園(長野県小諸市): 駐車場ガーデン運営

●ワークショップに参加した地域住民が公園整備後、NPOを組織。NPOが計画に基づき、指定管理者としてガーデンの整備、カフェの運営や地元製品の販売等を行い、駅前空間を活性化。



### イ.エリアマネジメント団体との連携

エリアマネジメント団体と協力し、公園を活用したイベント等を開催することで、地域全体の活性化に貢献。

【事例】新宿中央公園(東京都新宿区): イブニングバー開催

●地域全体のにぎわい創出等の観点から活動しているエリアマネジメント団体と連携し、夏の夜の公園を利用したビアガーデン・イベント開催により、地域経済の活性化に貢献。



### ウ.民間事業者との連携

売店や飲食機能やイベント運営など、民間事業者が参入することで、利用サービスと公園の魅力向上。

【事例】豊砂公園(千葉市): 商業施設(イオン)との連携

●公園に隣接する商業施設(イオン)が千葉市との協定締結により自己負担で公園を活用した一体的にイベント開催や維持管理を実施し、魅力を向上。

【事例】富岩運河環水公園(富山県): スターバックス

【事例】山下公園(横浜市): ローソン

### エ.市民の継続的な参加

市民意見を継続して取り入れ、また公園情報を発信することで利用の促進と地域活性化に貢献。

【事例】新朝日山公園(氷見市): 市民が作り続ける公園

●イベント開催により多くの利用者を誘致するとともに、公園が完成するまでワークショップを継続して開催することで、市民意見を公園整備管理。



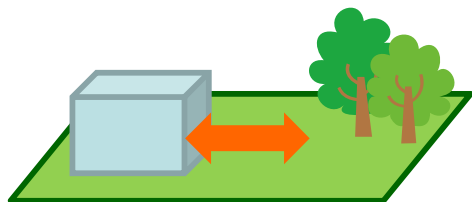
コスモスリング状の花壇(平成27年6月20日撮影)



○都市公園と、子育てや福祉等の様々な分野との連携の方策としては、①都市公園の中に施設を設置、②都市公園に隣接する施設との一体的な利用を想定した公園整備、③隣接する施設との一体的な整備・管理運営の実施などの方法がある。

### ア.都市公園の中に施設を設置

都市公園の中に施設を設置し連携による管理運営のイメージ



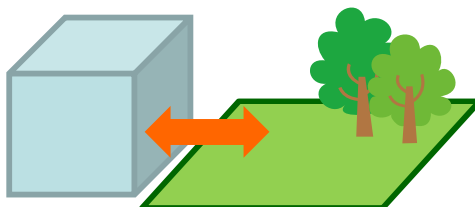
#### 【事例】千秋が原南公園(長岡市)

●全天候型屋根付き施設と地域子育て支援拠点を公園整備に併せて一体的に整備し管理運営することで、冬期や悪天候時でも利用可能となり、子育て支援機能が向上。



### イ.隣接施設との一体的整備

都市公園に隣接する施設との一体的な利用を想定した公園整備のイメージ



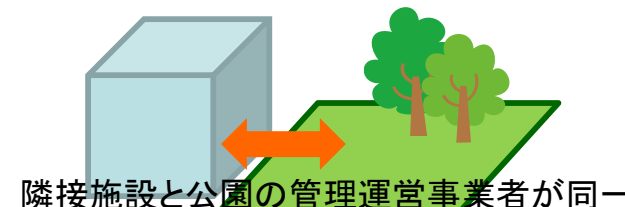
#### 【事例】東四郎丸公園(仙台市)

●隣接する児童館から直接アクセスして利用できるようフェンス等を設けず一体的に整備することで、児童館の屋外空間として利活用が進み、子育て支援機能が向上。



### ウ.隣接施設との一体的な整備・管理

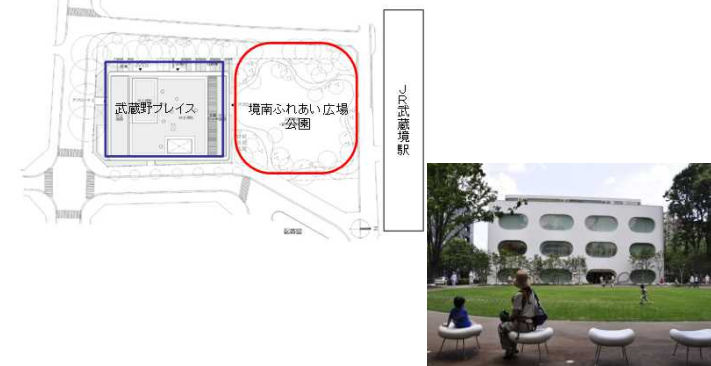
都市公園に隣接する施設と一体的に整備し、同一主体による管理運営のイメージ



隣接施設と公園の管理運営事業者が同一

#### 【事例】境南ふれあい広場公園(武蔵野市)

●隣接する文化・交流施設と一体的に整備し、文化・交流施設と公園の指定管理者が同一であることで、双方の施設を活用した多彩なイベント開催が可能となり、魅力が向上。





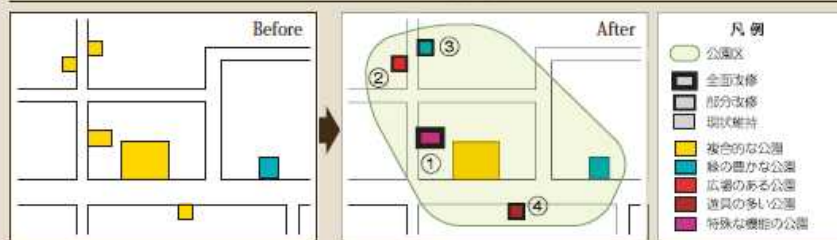
○都市公園の機能の再編は、一定のエリアを設定して当該エリア内で都市公園毎の特性に応じて魅力向上・機能分担を行う考え方(アの例)、核となる公園を中心として当該公園の誘致圏内で公園間の機能重複の解消、選択と集中による魅力向上を行う考え方(イの例)などがある。

### ア.エリア内の機能分担による計画例:武蔵野市

- 公園の機能分担を図る「公園区」を設定し、公園区内のバランスを考慮して小規模公園の機能を分担・特化させることで、小規模公園を有効活用し、魅力を向上



#### コミュニティレベルの公園区における検討例 -機能分担による有効活用-



同じような小規模公園が集まった公園区内で、機能バランスを保ちながら、個々のリニューアルを考えます。施設の更新により生み出された空間を、機能の向上や新たな魅力の創造に活用します。

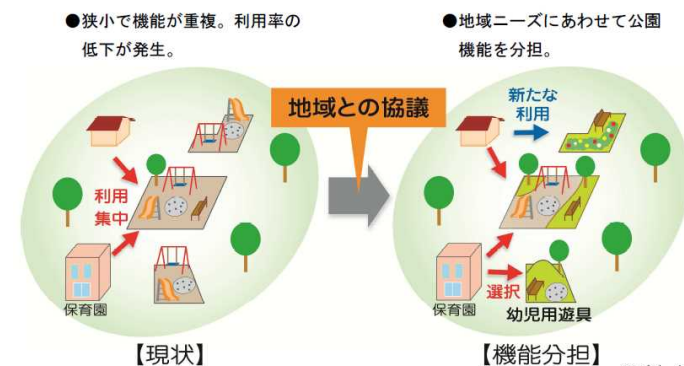
- ①特殊な機能を有する公園への全面改修
- ②古い遊具を撤去し広場を整備
- ③古い遊具を撤去し花木を補植
- ④大型遊具の導入で子ども遊びに特化

出典:「武蔵野市公園リニューアル計画」(平成22年5月 武蔵野市)

### イ.核となる都市公園を中心とした再編例:札幌市

- 公園の誘致圏と規模に基づく機能分担により小規模公園の機能の重複を改善し、利用を促進するとともに管理コストを縮減

[公園の機能分担の考え方]



[公園の機能分担を検討する対象]

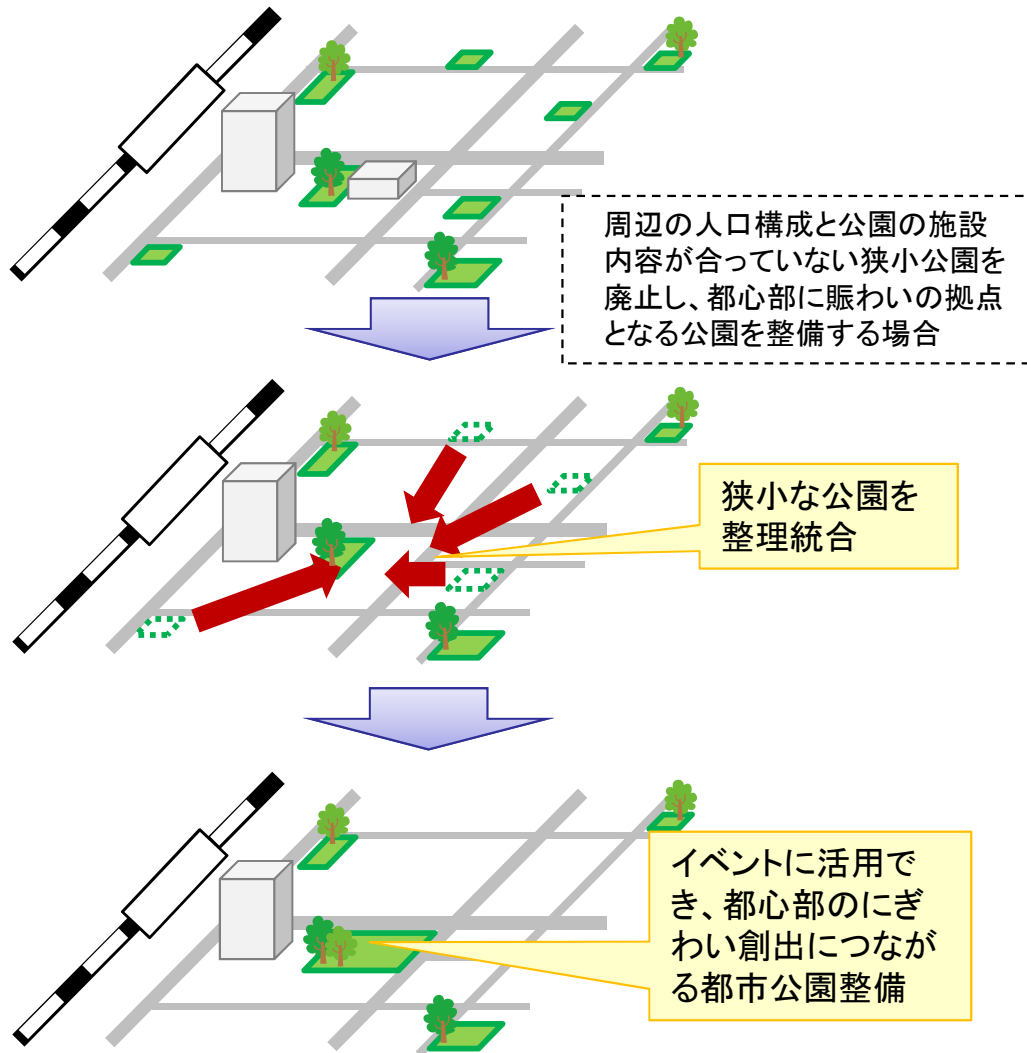
- 同一誘致圏(250m)内に狭小の街区公園がある場合、機能分担を図る
  - 面積が大きい公園(1,000㎡以上)を核となる公園とし、遊具等のレクリエーション機能主体とする
  - 狭小公園(1,000㎡未満)は遊具等を撤去し、公園機能を絞った整備とする
- 核となりうる公園がない場合、各々の公園で機能分担する

出典:「札幌市公園施設長寿命化計画」の策定に向けた公園施設の基本的な考え方について(答申)」(平成27年3月 札幌市緑の審議会)

○都市公園の立地の再編の手法として、小規模公園の多い都心部で整理統合により機能向上を図る手法(aのイメージ)や公園用地を活用して公共施設の集約化し都市機能の向上を図る手法(bのイメージ)などが考えられる。

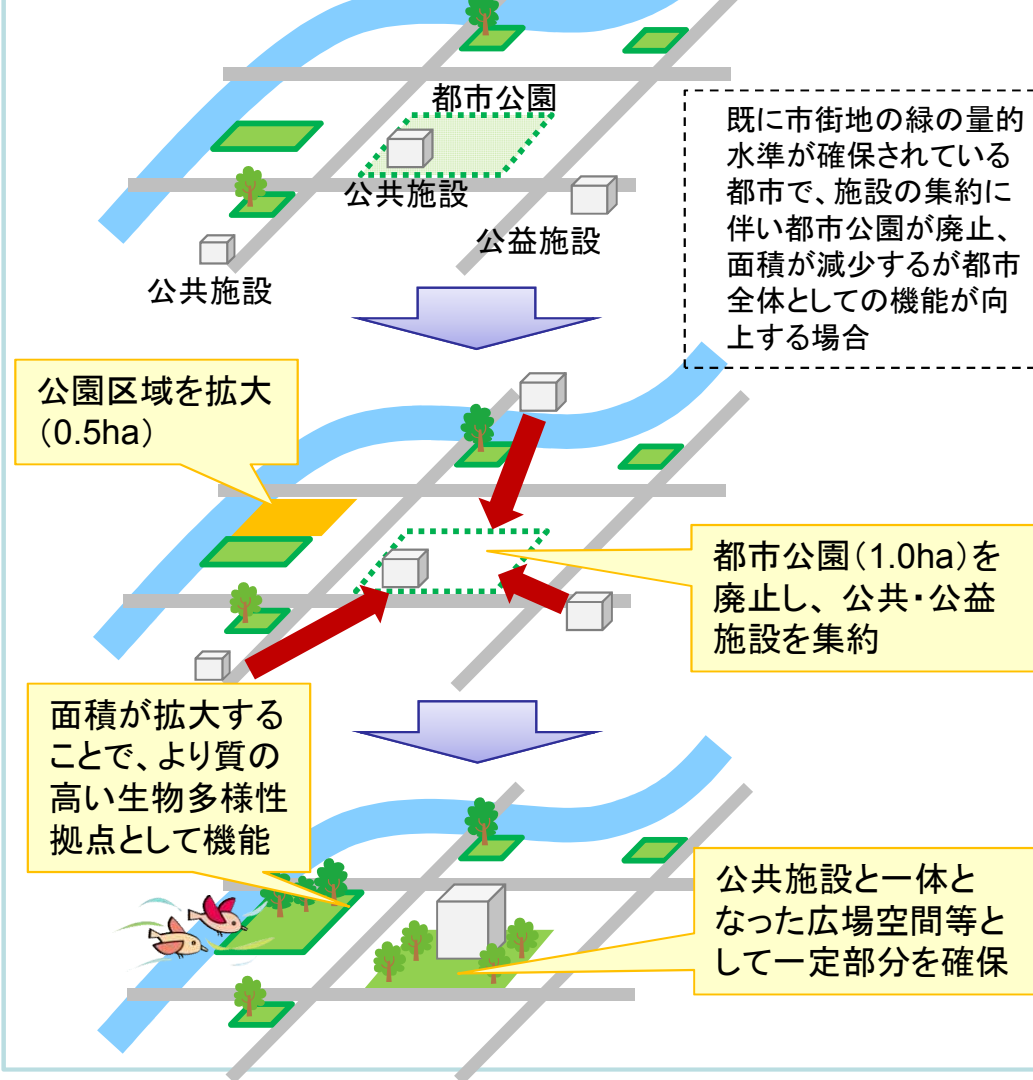
### a.都市公園の整理統合による機能向上

<小規模公園の多い都心部>



### b.公園用地を活用した集約化による都市機能向上

<公共施設等が分散した地域>



# 3 参考資料

---



# 「公園緑地マニュアル」における公園緑地の効果①

- ①存在効果：公園緑地が存在することによって都市機能、都市環境等都市構造上にもたらされる効果。
- ②利用効果：公園緑地を利用する都市住民にもたらされる効果。

効果		内容
存在効果	都市形態規制効果	無秩序な市街化の連担の防止等都市の発展形態の規制・誘導。
	環境衛生的効果	ヒートアイランドの緩和等都市の気温の調節、騒音・振動の吸収、防風、防塵、大気汚染防止、省エネルギー効果等。
	防災効果	大規模地震火災時の避難地、延焼防止、爆発等の緩衝、洪水調節、災害危険地の保護等。
	心理的効果	緑による心理的安定効果、美しく潤いのある都市景観。郷土に対する愛着意識の涵養。
	経済的効果	緑の存在による周辺地区への地価上昇等の経済効果、地域の文化・歴史資産と一体となった緑地による観光資源等への付加価値。
	自然環境保全効果	—
	生物の生息環境保全効果	—
利用効果	休養・休息の場	—
	子供の健全な育成の場	—
	競技スポーツ、健康運動の場	—
	教養、文化活動等様々な余暇活動の場	—
	地域のコミュニティ活動、参加活動の場	—

(出典)公園緑地マニュアル 平成24年度版(一般社団法人日本公園緑地協会)

# 「公園緑地マニュアル」における公園緑地の効果②

## 存在効果



緑の適切な配置による  
良好な街並みの形成



緑陰の提供、気温の緩和、  
大気汚染の改善



省エネルギー化  
(屋内外の気温の調節)



延焼の遅延や防止



災害時の避難場所



流出量の調整・洪水の予防



都市景観に潤いと秩序を与  
える



行楽・観光の拠点

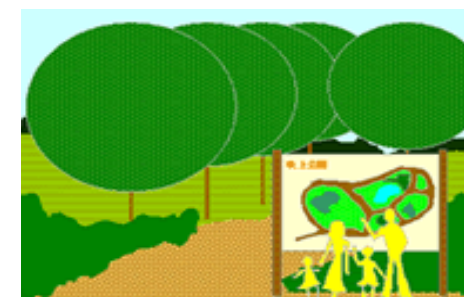


生物の生息環境

## 利用効果



休養・休息の場



教養、文化活動等様々な  
余暇活動の場



子供の健全な育成の場・  
競技スポーツ健康運動の場

# 「緑の基本計画ハンドブック」における都市における緑の機能

都市の緑は、自然の状態のまま保たれている原生的な自然とは異なり、人間が適正な保全・整備・管理を行うことにより存在しうるものであり、多様な機能を持っている。

効果	内容
人と自然が共生する都市環境を確保することができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・樹木等の植物は、二酸化炭素の吸収、大気の浄化、ヒートアイランド現象等により悪化する都市気象や騒音、振動の緩和等の機能を有し、また、都市内の樹林地や河川等の水辺地は、野生生物の生育地・生息地として生態系を構成し、郊外から清涼な風を都市に送り込む風の道を形成するなど、緑の機能の適切な配置により、人と自然が共生する都市環境を形成することができる。</li> </ul>
災害防止、避難地、救援活動拠点などの機能により、都市の安全性を確保できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大地震や大火災の発生時において、人々の避難地や避難路、火災の延焼防止帯、消防活動やボランティア等の救援活動拠点、復旧活動拠点、仮設住宅地、広域防災拠点等として多様な機能を持つことから、緑を適切に確保することにより都市の安全性・防災性を高めることができる。</li> </ul>
多様性や四季の変化が心を育み、潤いのある美しい景観を形成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緑は地域の気候、風土に応じて特徴ある多様性を有しており、四季の変化を実感できる快適な生活環境や美しい景観を創出することにより、次代を担う子供たちの感受性を育み、国民生活にゆとりと潤いをもたらすことができる。</li> <li>・緑は我が国の固有の文化や歴史等と深く関わっており、緑を適切にいかすことにより個性と魅力ある地域づくりを進めることができる。</li> </ul>
緑の持つ多様な機能の活用により、変化に対応した余暇空間を確保できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由時間の増大、価値観の多様化、交通体系の発展等に伴い、国民の余暇活動は多様化、高度化、広域化している。また、都市化の進展、少子・高齢化等に伴い、自然とのふれあい志向、健康への関心、コミュニティ意識が高まるなど余暇需要は変化しつつある。</li> <li>・緑の持つ多様な機能を活用することにより、経済社会や国民の余暇需要の変化に対応した緑豊かで質の高い余暇空間を確保することができる。</li> </ul>



価値分類		意味	機能	価値の種類(例)
利用価値	直接利用価値	直接的に公園を利用することによって生じる価値	健康・レクリエーション空間の提供	健康促進、心理的な潤いの提供、レクリエーションの場の提供、文化的活動の基礎、教育の場の提供
	間接的利用価値	間接的に公園を利用することによって生じる価値	都市環境維持・改善	緑地の保存、動植物の生息・生育環境の保存、ヒートアイランド現象の緩和、気候緩和、二酸化炭素の吸収、騒音軽減、森林の管理・保全、荒廃の防止
			都市景観	季節感を享受できる景観の提供、都市形態規制
			都市防災	洪水調整、地下水涵養 災害応急対策施設の確保(貯水槽、トイレ等)、強固な地盤の提供、火災延焼防止・遅延、防風・防潮機能、災害時の避難地確保、災害時の救援活動の場の確保、復旧・復興の拠点の確保
オプション価値	現在は利用しないが、将来の利用を担保することによって生じる価値			
非利用価値	存在価値	公園の存在を認識すること自体に喜びを見いだす価値		
	遺贈価値	将来世代に残す(将来世代の利用を担保する)ことによって生じる価値		

(出典)改訂第3版大規模公園費用対効果分析手法マニュアル  
(平成25年10月、国土交通省都市局公園緑地・景観課)

緑とオープンスペースは、「市町村(特別区含む)の緑地の保全及び緑化の推進に関する計画(緑の基本計画)」で「防災系統緑地」として捉えられており、一般的に次のような都市防災に資する役割を有している。

効果	内容
災害時の避難の場	避難地、避難路 帰宅困難者の収容空間 等
火災、爆発による災害の緩和、防止	火災の延焼の遅延・防止 爆発による被害の軽減、防止 等
災害対策の拠点	救援活動の拠点 復旧・復興活動の拠点 等
自然災害の緩和、防止	風害、潮害、雪害、津波、水害、がけ崩れによる被害の緩和・防止 災害危険地の保護及び土地利用の規制 等
防災教育の場	過去の災害の記録や教訓の防災文化としての継承 国内外への情報発信 災害遺構等を取り入れた公園デザインによる災害の大きさや恐ろしさの伝承 等

(出典)防災公園の計画・設計に関するガイドライン(案)(平成27年9月改訂版)  
(国土交通省 国土技術政策総合研究所)



# 「Benefits of Urban Park (IFPRA,2013)」における都市公園の効果

Benefits of Urban Parks: A systematic review (Konijnendijk et al. 2013) A Report for IFPRA  
 都市公園の効果：体系的レビュー（Konijnendijk他，2013）IFPRAへのレポート (1/2)

効果	内容
Human health and wellbeing 健康と福祉	<p>positive impacts of parks and park use on human health (both mental and physical) and wellbeing, either through direct or indirect effects such as recreation and leisure activities.</p> <p>公園の存在や公園で行う活動によって、肉体的、精神的な健康状態や幸福感が向上する効果。レクリエーションや余暇活動などを通じた直接的効果と間接的効果がある。</p>
Social cohesion / identity 社会的結束(コミュニティ)	<p>the role of urban parks in strengthening social ties, relations and cohesion.</p> <p>都市公園は社会の絆や関係性、団結力を強めることに貢献。</p>
Tourism 観光	<p>leisure visits outside of the own living or working environment, typically longer-term stays. Apart from potentially promoting the health and wellbeing of visitors, tourism is also of interest due to its contributions to the local economy.</p> <p>自宅や職場を離れた余暇利用、とりわけ長期の滞在利用。訪れた人の健康や幸福感を高める効果だけでなく、観光は地域経済への貢献という点でも注目される。</p>
House prices 住宅の価格	<p>the value of urban parks as part of the living environment as reflected in higher real estate prices (for both houses and apartments).</p> <p>都市公園の価値は、住環境の一部として、不動産価値(戸建て、集合住宅とも)を向上させる。</p>

# 「Benefits of Urban Park (IFPRA,2013) 」における都市公園の効果

Benefits of Urban Parks: A systematic review (Konijnendijk et al. 2013) A Report for IFPRA  
 都市公園の効果：体系的レビュー（Konijnendijk他，2013） IFPRAへのレポート (2/2)

効果	内容
Biodiversity 生物多様性	<p>the role of parks in harbouring and promoting biodiversity, and species diversity in particular. Biodiversity has a direct link to human wellbeing (e.g., through nature experience), while it also provides an important base for ecosystem functioning and thus a range of ecosystem services (e.g., Hooper et al., 2005).</p> <p>公園は種の多様性をはじめとした生物多様性の維持、増強に貢献。生物多様性は、自然体験などを通じて人の健康に直接作用するとともに、生態系が機能し、さまざまな生態系サービスをもたらす重要な基盤となる。（Hooper他、2005）</p>
Air quality and carbon sequestration 大気浄化と炭素固定	<p>positive impacts of urban parks in terms of reducing air pollutant levels and carbon sequestration.</p> <p>大気汚染レベルを低減し、炭素を固定する効果。</p>
Water management 水管理	<p>contributions of parks to stormwater / run off regulation.</p> <p>公園は洪水抑制に貢献。</p>
Cooling 都市冷却	<p>the role of parks in the cooling of urban areas? (For this benefit category, we base ourselves on a recent systematic review by other authors).</p> <p>公園は都市域を冷却する効果を有する？（この点については、他の著者による体系的レビューの成果による。）</p>